

2018年(平成30年)10月9日
日本貨物鉄道株式会社

山陽線貨物列車の運転再開見込みについて (10月9日16時現在)

9月30日に日本列島に上陸した台風24号の影響により、山陽線光駅・下松駅間において土砂流入が発生し、現在も貨物列車の運転を見合わせています。同区間の運転再開見込みについて、本日15時30分に西日本旅客鉄道株式会社(JR西日本)より発表されておりますが、貨物列車の運転再開見込みについては、以下のとおりお知らせ致します。

1. 貨物列車運転再開予定区間

区 間 岩国駅・新南陽駅間(山口県内)(72.9km)

運転再開日 2018年(平成30年)10月13日(予定)

※ これにより「平成30年7月豪雨」以来発生していた山陽線の不通区間は全て解消されます。

2. 貨物列車の運転状況

運転再開後の貨物列車の詳細の運転計画については、決定次第お知らせ致します。

※ 運転再開後も徐行が必要な区間があるため遅れが発生する見込みです。また、完全復旧に向けて引き続き作業を行う必要があることから、通常より列車本数を減らして運転する場合があります。

※ 現在実施している「列車の迂回運転」や「トラックによる代行輸送」については、これにより終了いたします。なお終了日については、決定次第お知らせいたします。

※ 詳細については、最寄の弊社営業窓口にお訊ねいただくか、JR旅客会社ならびに弊社ホームページ「現在の輸送状況」も併せてご覧ください。